

賛助会員

【法人賛助会員】

株式会社アクトエンジニアリング  
アズビル株式会社  
学校法人岩崎学園  
株式会社ヴォートル  
株式会社エス・シー・アライアンス  
株式会社NHKアート  
鹿島建設株式会社横浜支店  
株式会社勝烈庵  
一般財団法人神奈川県教育福祉振興会  
株式会社神奈川孔文社  
株式会社神奈川保健事業社  
神谷コーポレーション株式会社  
カヤバCS株式会社  
川本工業株式会社  
株式会社共栄社  
株式会社KSP  
株式会社合同通信  
株式会社シグマコミュニケーションズ  
株式会社ジェイコム湘南・神奈川  
株式会社清光社  
株式会社テレビ神奈川

東工株式会社

日成工事株式会社  
日生商工株式会社  
日総ブレイン株式会社  
日本発条株式会社  
株式会社野毛印刷社  
パナソニックEWエンジニアリング株式会社  
Piascore株式会社  
平安堂薬局  
株式会社ホテル、ニューグランド  
一般社団法人本牧関連産業振興協会  
丸茂電機株式会社  
三沢電機株式会社  
森平舞台機構株式会社  
ヤマハサウンドシステム株式会社  
株式会社有隣堂  
株式会社豊商会  
株式会社ユニコーン  
株式会社横浜アーチスト  
横浜信用金庫  
弁護士法人横浜パートナー法律事務所  
横浜ビルシステム株式会社

株式会社ワイイーシーソリューションズ

匿名：3社  
【永年個人賛助会員】  
延命政之  
川村恒明  
小山明枝  
【個人賛助会員】  
味田健一  
小川浩  
黒瀬博晴  
鈴木真由美  
高岡俊之  
高野伊久男  
田中浩司  
戸張実  
中澤守正  
橋本尚子  
松森繁  
山口健太郎  
匿名：6名

協賛・協力

【能舞台協賛】

ナイス株式会社

【個別協賛】

アートコートギャラリー  
アクセンチュア 芸術部 / Accenture Art Salon  
味奈登庵  
MMcc (みなとみらいコミュニティクラブ)  
株式会社ルーク  
匿名：1社

【協力】

株式会社崎陽軒  
日本化工機材株式会社  
株式会社富士住建  
株式会社キョードー横浜

【一般寄付金】

匿名：3名

その他、オンライン小口寄付等によるご支援も多数  
賜りました。

Kanagawa Arts Foundation  
Annual Report

2023

公益財団法人神奈川芸術文化財団  
2023年度 年次報告書

ご寄付のお願い

神奈川芸術文化財団は、芸術文化の力で、地域に生きる人々の心を豊かにし、幸福な社会の実現に貢献します。  
広く皆さまのご支援・お力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

賛助会員

【法人】法人賛助会員 一口・年間：10万円

特別賛助会員 一口・年間：100万円

【個人】個人賛助会員 一口・年間：3万円

永年個人賛助会員（満65歳以上） 一口：30万円

その他、当財団が主催する事業ごとのご協賛、1口1,000円から  
クレジット決済がご利用頂けるオンライン小口寄付も承っております。

詳細はお問い合わせください。

※当財団への寄付は税制上の優遇措置がございます

賛助会員の主な特典

- 当財団のウェブサイト、情報誌「神奈川芸術プレス」にご芳名を掲載します  
(ご希望者のみ)
- 選定した主催公演にご招待します
- 会員様限定イベントにご招待します
- 当財団の情報誌「神奈川芸術プレス」(年2回発行)をお送りします
- 最新のチケット情報をメールマガジンでお届けします(ご希望者のみ)
- 当財団主催公演(一部除外あり)のチケットを割引価格にてご購入  
いただけます

問い合わせ・資料請求

公益財団法人神奈川芸術文化財団 経営企画課 寄付・賛助会員担当 〒231-0023 横浜市中区山下町3-1 神奈川県民ホール内

TEL:045-222-0551 (9:00~17:00 / 土・日・祝日・年末年始を除く) メール:shien@kanagawa-af.org





いそざきよしのり  
**磯崎功典**  
公益財団法人  
神奈川芸術文化財団  
理事長

このたび2024年6月20日開催の臨時理事会におきまして理事長に就任いたしました磯崎功典でございます。

日頃より、神奈川芸術文化財団の活動にご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、神奈川県立音楽堂は開館70周年、また神奈川県民ホールは開館50周年を迎えます。これら歴史あるホールとKAAT神奈川芸術劇場の県立文化施設3館を一体的に運営する中で、芸術文化の創造を伴う幅広い事業を数多く展開し、継続して県民の皆様にお届けして来れましたことは、皆様から頂きましたご支援の賜物と改めて厚く御礼申し上げます。

引き続き3館の運営を通じて、芸術文化の力で県民の皆様の心を豊かにし、幸福な社会の実現に貢献するという理念のもと、職員一同邁進してまいります。

今後とも、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 神奈川芸術文化財団について・2023年度の活動

- 理念**
- 私たちは、その想像力と創造性を活用し、芸術文化の価値を高めます。
  - 私たちは、芸術文化の力で、地域に生きる人々の心を豊かにし、幸福な社会の実現に貢献します。

- 4つのミッション**
- 創造に挑む
  - 感動を分かち合う
  - つねに考える
  - 未来につなぐ

1993年に設立した当財団は、芸術文化の創造と普及を県立文化施設（神奈川県民ホール・KAAT神奈川芸術劇場・神奈川県立音楽堂）の運営と一体的に行うことにより、身近で質の高い芸術鑑賞の機会を提供するとともに、神奈川から新たな芸術文化を創造・発信することを目的に活動を継続してまいりました。

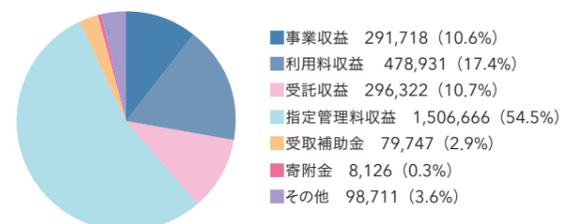
2019年には、私たちが今後も継続して芸術文化の創造と振興に更なる力を発揮していくために、めざすべき姿を描き定め、上記のように「理念」と「ミッション」を定めました。

このミッションに基づき2023年度は46事業166演目（企画）374公演（回）の文化事業（主催・共催・提携公演）を実施し、3館の合計で122,374名の方にご来場・ご参加いただきました。2021年度に立ち上げた「社会連携ポータル部門」は、3館の主催事業において鑑賞サポートや人材育成等の取り組みで数々の実績をあげ、改めて社会課題における芸術文化の必要性を認識いたしました。今後もあらゆる人々が芸術文化に親しめるよう、なお一層力を入れて取り組んで参ります。

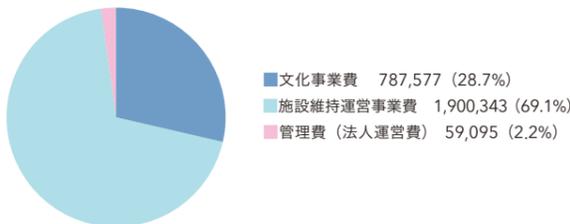
#### 【2023年度ご支援の実績】

法人賛助会員 47社／個人賛助会員 18名／永年個人賛助会員 3名／個別事業への協賛 7社／一般寄付 2名  
その他、オンライン小口寄付など数々のご支援をいただきました。

#### 【2023年度収支内訳】



2023年度収入 2,760,221 (単位：千円)



2023年度支出 2,747,015 (単位：千円)



ながつかけいし  
**長塚圭史**

KAAT 神奈川芸術劇場  
芸術監督

いつも多大なるご支援ご協力誠にありがとうございます。

県立の公共劇場の活動がより皆様が届くようにと、劇場を「ひらく」と掲げ、4年目を迎えました。少しずつではありますが、様々な活動を通して神奈川県にはKAATという県民の皆様の劇場があるのだということがお伝えできてきたのではないかと思います。

KAATは数多くの主催公演を毎年実施している国内屈指の創造型劇場です。最前線で活躍する舞台芸術家の手によって様々な作品が創られ、プレシーズン、キッズプログラム、またメインシーズンのラインアップとして発表されています。直接上演に結びつかなくても、アーティストがアイデアを育て、実験する場を提供する「カイハツ」は、人材育成であり豊かな出会いの場にもなっております。そして2024年度からは、国際共同制作プログラムも充実していきます。

こうした劇場の豊かな活動を、ご支援くださる皆様にもっと良く知っていただけるように取り組んでいきたい。また皆さまがどのような期待を抱いているのかを深く理解した上で、そのご支援お力添えを役立てていければと考えております。県民の皆さまが世界に誇れる劇場にするために、ご支援くださる皆様と対話の機会を増やしていきたい、更に多くの支援者の方々との出会いを重ねていきたいと願っております。

皆様と劇場でお会いすることを心より楽しみにしております。



ぬまのゆうじ  
**沼野雄司**

神奈川県民ホール・音楽堂  
芸術参与

皆様からの多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

2022年に芸術総監督の一柳慧氏が逝去され、これに伴って私も、それまでとは幾分かう形で「芸術参与」の役割を果たさねばならなくなりました。しかし常に心のなかで問うているのは「一柳慧だったらどう考えたか」ということです。この指定管理期間においては、ひたすら新しさを希求し、常識や慣例には決してとらわれなかった芸術総監督の遺志をわれわれは継いでいかねばなりません。

県民ホールは2024年度末での休館が決定していますが、それまでは従来の企画を継続しながら、より高い次元で公演を制作していきます。とりわけ大ホールを使った大規模な企画となるのが10月に予定されているサルヴァトーレ・ジャリーノのオペラ「ローエングリン」。橋本愛の主演によって、「音響の魔術師」の異名をとる作曲家の幻想的な舞台に、県民ホールが総力をあげて取り組みます。

一方の県立音楽堂では、世界的な演奏家を招くヘリテージ・コンサートをひとつの定点としながら、幅広い聴衆層にアピールするための「大人のための音楽堂」「子どものための音楽堂」、そしてチャレンジングな企画に特化した「紅葉坂プロジェクト」を配し、さらに秋には70周年を祝うコンサートシリーズを予定しています。

一柳イズムを継承した、弊財団の音楽企画にぜひご注目ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# 神奈川県民ホール

開館日 — 1975年1月17日  
 施設概要 — 大ホール(定員2,493人)  
 小ホール(定員433人)  
 ギャラリー(第1～5展示室)  
 大・小会議室  
 住所 — 神奈川県横浜市中区山下町3-1



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13

1-3 ファンタスティック・ガラコンサート2023 撮影:長谷川清徳 / 4 オープンシアター 2023ダンス劇「マリーの夢」撮影:飯野高拓 / 5 オープンシアター 2023くらべてみよう!オルガンとピアノのちが  
 い2 撮影:岩田えり / 6 CXC 作曲家が作曲家を訪ねる旅 vol.5 夏田昌和×アルノルト・シェーンベルク 撮影:平舘 平 / 7 CXC Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界 Vol.3 バロック舞曲の魅  
 力〜フランスの宮廷舞踏と音楽〜 撮影:畑田カヲ / 8 オルガン クリスマス コンサート 〜パヴァーと祝うクリスマス〜 / 9 舞台芸術講座 神奈川県民ホール開館50周年記念オペラシリーズvol.2  
 「ローエングリン」関連企画 シャリノ祭り / 10 「オルガンavecシリーズ vol.2」オルガン avec バレエ 撮影:平舘 平 / 11 舞台芸術講座 青島広志&萩尾望都の「少女マンガ音楽史」 /  
 12 県域巡回事業 みんなでたのしみむオペラ「ハンゼルとグレーテル」鎌倉公演 / 13 企画展「味/処」今村遼佑「街灯と辞書」(部分)2023 撮影:木暮伸也

# 神奈川県民ホール

## 2023年度主催事業一覧

### ミッション「創造に挑む」

C×C 作曲家が作曲家を訪ねる旅 vol.5 夏田昌和×アルノルト・シェーンベルク	2024年1月13日
企画展『味／処』	2023年12月17日～2024年1月27日
企画展『味／処』関連企画 さとうくみ子「一周まわる」	2024年1月6日
企画展『味／処』関連企画 木原浩太 パフォーマンス	2024年1月20日

### ミッション「感動を分かち合う」

KIDDPIVOT キッドピボット 日本ツアー神奈川公演『リヴァイザー／検察官』	2023年5月27日～28日
C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ	
トマ・オスピタル オルガン リサイタル	2023年9月8日
オルガン クリスマス コンサート ～パッサと祝うクリスマス～	2023年12月16日
《オルガン avec シリーズ vol.2》オルガン avec バレエ	2024年2月10日
オルガン・プロムナード・コンサート vol.400 ～ vol.404	通年
オープンシアター 2023	
ダンス劇「マリーの夢」	2023年8月19日
くらべてみよう！オルガンとピアノのちがいを2	2023年8月19日
ファンタスティック・ガラコンサート2023	2023年12月29日
スターダンサーズ・バレエ団 リラックスパフォーマンス「白鳥の湖」&「迷子の青虫さん」	2024年2月3日
C×Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界 Vol.3 バロック舞曲の魅力～フランスの宮廷舞踏と音楽～	2024年3月23日
〈県域巡回事業〉	
みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」寒川公演	2024年2月24日
みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」鎌倉公演	2024年3月2日

### ミッション「つねに考える」

舞台芸術講座 青島広志&萩尾望都の「少女マンガ音楽史！」	2023年9月23日
舞台芸術講座 神奈川県民ホール開館50周年記念オペラシリーズvol.2『ローエン格林』関連企画 シャリーノ祭り	2023年11月18日

### ミッション「未来につなぐ」

〈県民ホール人材育成事業〉	
横浜バレエフェスティバル2023出演者オーディション ファイナル	2023年4月29日
「神奈川県民ホールオープンシアター 2023」インターン	2023年8月16日、18日～19日
C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ オルガン・プロムナード・コンサート vol.403 出演者オーディション	2023年8月30日
神奈川県民ホールインターン	2024年1月31日～2月27日
東京音楽大学との連携事業「東京音楽大学 Act Project」	2023年10月11日～2024年3月10日
劇場運営マネジメント講座	
1.「これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み」第18回『UDフォント 共生社会への扉を開く鍵』	2024年2月29日
2.「基本を学びなおす」第6回『劇場における消防法・火災予防条例について』	2024年3月27日

## 2023年度の事業を振り返って

神奈川県民ホール 総支配人 眞野 純

日頃より神奈川県民ホールに賛助会員の皆様より多大なご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

2023年度も私ども神奈川県民ホールの運営に際しましてさまざまな変化がありましたので、皆様に御礼とともにご報告を申し上げます。

5月には、それまで3年以上に渡り警戒をしてきましたCOVID-19が5類感染症に移行しました。それに伴い、多くのお客様が当館に戻ってきてくださっているのを感じます。恒例となっている年末のガラ・コンサート、オルガン・プロムナードをはじめ、各主催者様が実施するポップスのライブ、グランドバレエ・オペラなど、公演中の雰囲気も柔らかなものになり、以前のようにロビーでの飲食物の提供も再開するなど、公演を取りまく華やきは確実に復調してきております。その中で当財団の故・柳慧芸術総監督（2022年逝去、2024年4月より名誉芸術総監督）の遺志は、強く私たちに息づいています。既成概念に囚われず、常にジャンルを超え、新たな創作に挑みつづけること。その信念に基づいた多くの企画を行って参りました。

現代音楽の分野では作曲家の夏田昌和氏と生誕150周年を迎えたA.シェーンベルクの作品を競演させた「C×C（シー・バイ・シー）」演奏会、オルガニストとバレエダンサーたちの共演による「オルガン avec バレエ」、味覚や味の記憶と場所性を打ち出した美術「味／処」展、皆様ご存知の青島広志氏とマンガ界の巨星・萩尾望都氏が同じステージに立った講座「少女マン

ガ音楽史」、名作『くるみ割り人形』を題材にダンスと演劇の境界を軽やかに越えたダンス劇『マリーの夢』などが、その実例です。その他、鎌倉市や寒川町での巡回公演やオープンシアターにも、幅広いお客様の支持を得ることができました。

一方で、6月に神奈川県より、2025年3月末を以って県民ホールが休館される旨の発表があったことには、大きな反響をいただきました。これはひとえに、施設の老朽化にともなう利用者様、ご来場者様の安全を第一に考えてのことと私どもも理解しておりますが、県民の皆様よりホールをお預かりしている者として、さまざまな思いが去来いたします。2025年4月以降の当ホールの処遇をめぐっては、現在も神奈川県庁内で慎重に議論され、いまだ明確な方針は打ち出されておりませんが、しかし現在のホールで過ごすことのできる一瞬一瞬がかけがえのない貴重さを帯びてきているのは間違いありませんし、日々お越しいただくご利用者様、ご来場者様、県民ホールへの想いを強くくださっているすべての県民の皆様に、そのための、大きなお力をいただいているところでございます。

今後は残された時間の中で、1975年1月17日の開館以来このホールが培ってきた素晴らしさをより幅広い方々にお伝えするべく、職員一同で毎日の職務にあたって参ります。賛助会員の皆様方におかれましては、ますますのご支援とご指導を宜しく願ひ申し上げます。

# KAAT 神奈川芸術劇場

開館日 — 2011年1月11日  
 施設概要 — ホール (約1,200席)  
 大スタジオ (約220席)  
 中・小スタジオ (401㎡)  
 アトリエ (149㎡)  
 住所 — 神奈川県横浜市中区山下町281



1 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『アメリカの時計』\* 撮影:宮川舞子 / 2 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『虹む街の果て』 撮影:田中亜紀 / 3 KAAT キッズ・プログラム2023『くるみ割り人形外伝』 撮影:Masayo / 4 KAAT キッズ・プログラム2023『さいごの1つ前』 撮影:宮川舞子 / 5 KAAT キッズ・プログラム2023『さかさまの世界』 撮影:金子愛帆 / 6 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『ジャズ大名』\* 撮影:引地信彦 / 7 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『SHELL』\* 撮影:引地信彦 / 8 KAAT×東京デスロック×第12言語演劇スタジオ『外地の三人姉妹』\* 撮影:宮川舞子 / 9 KAAT EXHIBITION 2023 浅田政志展 | YOKOHAMA PHOTOGRAPH ーわたし/わたしたちのいまー \* 撮影:木暮伸也 / 10-11 KAAT カナガワ・ツアー・プロジェクト第二弾『箱根山の美女と野獣』『三浦半島の人魚姫』\* 撮影:宮川舞子 / 12 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『スプーンフェイス・スタインバーグ』\* 撮影:浦 忠之  
 \*印=メインシーズン(観)プログラム

# KAAT 神奈川芸術劇場

## 2023年度主催事業一覧

### ミッション「創造に挑む」

KAAT EXHIBITION 2023 浅田政志展   YOKOHAMA PHOTOGRAPH ーわたし/わたしたちのいまー	2023年9月3日～10月1日
KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『アメリカの時計』	2023年9月15日～10月1日
KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『SHELL』	2023年11月11日～26日 ほか 京都公演
KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『ジャズ大名』	2023年12月9日～24日 ほか 神戸、高槻公演
KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『スプーンフェイス・スタインバーグ』	2024年2月16日～3月3日

### ミッション「感動を分かち合う」

KAAT キッズ・プログラム 2023	
「さかさまの世界」	2023年7月1日～9日
関連企画「さかさまの世界（試演会）」	2023年6月16日
「さいごの1つ前」	2023年7月21日～22日 ほか 座間、逗子、久留米、松本、美濃加茂公演
関連企画「作品の1シーンを一緒につくろう!」無料創作ワークショップ	2023年6月24日 ほか 座間、逗子、松本公演
「くるみ割り人形外伝」	2023年8月5日～13日 ほか 豊橋、松本、北九州公演
KAAT カナガワ・ツアー・プロジェクト	
第二弾「箱根山の美女と野獣」 「三浦半島の人魚姫」	2024年2月3日～12日 ほか 座間、川崎、小田原、逗子、茅ヶ崎公演
関連企画 朗読と音楽の会「人魚の夜」（茅ヶ崎）	2024年2月8日
関連企画 「KAAT カナガワ・ツアー・プロジェクト×劇場留学」トーク&上映会（小田原）	2024年2月14日

### KAAT フレンドシッププログラム

「みんなのKAAT バックステージツアー」	通年（計16回実施）
KAAT キッズ・プログラム×KAAT フレンドシッププログラム「みんなのKAAT バックステージツアー for KIDS」	2023年8月12日
「現代サーカスが地域で文化を生み育てる～トーク&パフォーマンス」	2023年10月29日
「横浜中華街2024 横浜春節祭ランタンオブジェ展示」	2024年1月25日～3月4日
春節祭特別ステージ「孫悟空がやってくる!!!」	2024年2月10日～11日

### ミッション「つねに考える」

横浜国際舞台芸術ミーティング 2023 (YPAM2023) (YPAM 連携プログラム) イタリア コンテンポラリーダンスショーケース	2023年12月14日～17日
カイハツ	
企画・人材カイハツ 演出家・田中麻衣子企画	2023年4月17日～21日
創作プロセスカイハツ「KAAT×Vanishing Point 国際共同制作ワークショップ」	2023年6月12日～23日
創作プロセスカイハツ 長塚圭史・伊藤郁女ワークショップ	2023年6月20日、7月20日
KAAT カイハツ・ワークショップ ジャン＝バティスト・アンドレ×瀬戸内サーカスファクトリー 「重力と戦う身体ー身体バランスを用いたアクロバット」	2023年10月30日
企画・人材カイハツ 演出家・大澤遊企画	2023年12月19日～25日
KAAT×国立劇場 カイハツ・ワークショップ「文楽人形遣いを知る」	2024年3月15日

### ミッション「未来につなぐ」

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「虹む街の果て」	2023年5月13日～21日
関連企画「街の舞台セットを作る!ペインティング参加イベント」	2023年4月12日～16日
関連企画「公演がない日も楽しめる!舞台セット回遊イベント」	2023年5月17日～19日
KAAT×東京デスロック×第12言語演劇スタジオ「外地の三人姉妹」	2023年11月29日～12月10日
〈KAAT人材育成事業〉	
KAAT 舞台技術講座 2023「実現するちから」を学ぶ～舞台美術＝背景編	2023年6月23日
2023年度インターン A.劇場運営コース	2024年1月9日～2月12日
2023年度インターン B.舞台技術コース	2024年2月2日～17日
KAAT 神奈川芸術劇場×東京芸術劇場 KAAT 舞台技術講座2024「高所作業における安全対策～落下を防ぐ～」	2024年3月7日
関連企画「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」講習	2024年3月6日
リラックスパフォーマンスを考える	通年
〈教育普及事業 教育機関連携〉	
神奈川総合高校 夏季特別講座「応用舞台技術」2023	2023年7月26日～28日
神奈川総合高校「応用舞台技術」2023「劇作家・演出家・俳優 長塚圭史」	2023年8月14日
神奈川総合高校舞台芸術科校外学習 1年次施設見学	2023年9月25日

## 2023年度の事業を振り返って

KAAT 神奈川芸術劇場 支配人兼事業部長 堀内真人

2023年春パンデミックはようやく収束を迎え、徐々にかつての賑わいを取り戻してまいりました。全関係者の不断の努力、そして皆様のお力添えにより、多くのお客様を迎えることができました。心より御礼申し上げます。

就任3年目を迎えた長塚圭史芸術監督のもと、劇場を「ひらいて」いくことを主眼としたプレシーズン、「貌（かたち）」というタイトルから想起される作品をラインアップしたメインシーズンそれぞれに、成果を積み上げてまいりました。

プレシーズンでは、神奈川県在住在勤の外国人を多く出演者として起用し異文化の共存の可能性を示す上演となった「虹む街の果て」や、異なるジャンルの3作を揃え子どもたちに多様な体験を提供したキッズプログラムを、幅広い県民の皆様楽しんでいただきました。

メインシーズンでは、世界恐慌で国のかたちが崩れていくアメリカを描き、現代日本との符合を感じさせた長塚芸術監督演出の「アメリカの時計」、筒井康隆の原作を生演奏を交えて劇化した「ジャズ大名」、死を前にした7歳の少女を二人の実力派女優がダブルキャ

ストで演じた「スプーンフェイス・スタインバーグ」など、多くの話題作を創作上演し、高い評価を受けました。

また、写真家浅田政志が神奈川県に暮らす人々を撮り下ろした新作写真群によるKAAT EXHIBITION、2021年度に続いて長塚芸術監督が中心となり実施した県内巡演企画カナガワ・ツアー・プロジェクトは、神奈川県内に広く目を向け、また上演を行う取り組みとして、劇場の大きな成果、財産になりました。

豊かな発想を生み出す場、次代を担う人材育成の場を目指す「カイハツ」や、障がいのある方への鑑賞サポートの拡充にも引き続き取り組んでいます。また、より多くの県民の皆さまに足を運んでいただくための「神奈川県民割引」を全主催事業で実施、シーズンチケットの販売も開始し、好評をいただいております。

社会が大きく変わろうとしている今、KAAT 神奈川芸術劇場は、これからもこうした取り組みを通じて、いまを見、また未来を見るための灯火となるよう、より多くの皆様に多彩な芸術をお届けし生きる力となるべく、芸術文化の振興に取り組んでまいります。

どうぞ皆さまのさらなるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

# 神奈川県立音楽堂

開館日 — 1954年11月4日  
 施設概要 — ホール(定員1,106人)  
 住所 — 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-2



1 音楽堂室内オペラ・プロジェクト第6弾 鈴木優人指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル『ジュリオ・チェーザレ』全3幕 / 2 子どものための音楽堂 せかいはともだち! / 3 音楽堂ヘリテージ・コンサート ファビオ・ピオンディ バッハ 無伴奏 全曲 撮影:松本和幸 / 4 音楽堂ヘリテージ・コンサート イアン・ボストリッジ シューベルト「白鳥の歌」 / 5 第56回クリスマス音楽会 ヘンデル「メサイア」全曲 / 6 シリーズ「新しい視点」紅葉坂プロジェクトVol.2 (crossing) / 7 シリーズ「新しい視点」紅葉坂プロジェクトVol.3 ワークインプログレス (小倉美春) / 8-9 シリーズ「新しい視点」庄司紗矢香 音楽とことば 未来への回帰 ※1~2、4~9撮影:ヒダキトモ

## 2023年度主催事業一覧

### ミッション「創造に挑む」

#### 音楽堂室内オペラ・プロジェクト

鈴木優人指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル『ジュリオ・チェーザレ』全3幕 2023年10月14日

関連企画 プレレクチャー オペラ『ジュリオ・チェーザレ』の魅力 2023年8月3日

#### シリーズ「新しい視点」

紅葉坂プロジェクト Vol.2 2023年7月1日

庄司紗矢香 音楽とことば 未来への回帰 2023年9月20日

紅葉坂プロジェクト Vol.3 ワークインプログレス 2024年3月23日

### ミッション「感動を分かち合う」

#### 音楽堂ヘリテージ・コンサート

イアン・ボストリッジ シューベルト「白鳥の歌」 2024年1月19日

ファビオ・ピオンディ バッハ 無伴奏 全曲 2024年2月17日

## ミッション「つねに考える」

街なかトークカフェ

音楽堂ヘリテージコンサート 関連企画 #シューベルト いかなる意味で“歌曲集”なのだろうか?—作曲家の心の奥にせまる 2023年11月3日

音楽堂ヘリテージコンサート 関連企画 #J.S.バッハ バッハの無伴奏ヴァイオリン作品に聴く宗教と世俗 2024年1月24日

## ミッション「未来につなぐ」

神奈川県立音楽堂×神奈川フィルハーモニー管弦楽団 子どものための公開リハーサル 2023年5月27日、7月8日、2024年2月10日

子どものための音楽堂 せかいはともだち! 2023年7月29日

音楽堂制作・広報インターン 2023年8月29日～9月26日

第56回クリスマス音楽会 ヘンデル「メサイア」全曲 2023年12月10日

音楽堂アウトリーチ「先生のためのアウトリーチ」 県内の小・中学校5校にて実施

## 2023年度の事業を振り返って

神奈川県立音楽堂 館長 國重正雄

2023年度は3年あまりに及ぶコロナ禍が5月に明け、コロナ前には確かにあったはずの日常を模索する年でした。コロナ禍の最中では、舞台上の人数制限や客席数を減らすなどの自主制限をし、感染症対策を徹底した結果、なんとか館内のクラスター感染の発生等を防ぐことが出来ました。そうした厳しい状況を経て、音楽堂での芸術文化活動が再び活力を取り戻しつつありますのも、ひとえに、皆様より絶え間ないご支援をいただきました賜物でございます。改めまして、心より厚く御礼申し上げます。

2023年度事業を振り返りますと、フラグシップとなる室内オペラプロジェクトとして、鈴木優人プロデューサー・指揮バウハ・コレギウム・ジャパンによる『ジュリオ・チェーザレ』は満員となり、大好評をいただきました。「音楽堂ヘリテージコンサート」では、2022年度のオペラ『シッラ』を指揮したファビオ・ピオンディによるバッハ「無伴奏」全曲リサイタルをはじめ、質の高いプログラムを実施しました。

次に、新しい客層や次世代への普及という観点から、「子どもと大人の音楽堂」に取り組みました。残念ながら「大人編」は翌年度に延期となったものの、0歳児からの入場を可とし、多言語・多文化家庭の子どもを中

心に、多様な参加者に対して館を開く「子ども編」、「せかいはともだち!」を開催しました。また、従来の表現・思考のスタイルにとらわれない表現を紹介するシリーズ「新しい視点」では、公募プログラムである『紅葉坂プロジェクト』と『庄司紗矢香 音楽とことば 未来への回帰』との2本建てで実施しました。

さらに、次世代の人材育成や地域に開かれた音楽文化の振興を図る公共ホールとしての役割を果たすという観点からは、幅広い年齢層の県民合唱参加による『メサイア』全曲演奏会、小学校教員等の教科指導に資する「アウトリーチ事業」、劇場運営や舞台芸術分野で活躍することを目指す方々のための「人材育成事業」、近隣施設と提携した「紅葉ヶ丘まいらん」などに取り組みました。

今後とも、上質性、先進性、国際性とオリジナリティにあふれたクラシック音楽を主としたレギュラーラインアップを主催と共催が連動する形で展開するとともに、若い世代や地域に向け、新しいジャンルの音楽や他ジャンルの芸術との協働も含めた発信を行い、一流室内楽ホールとしてのブランドイメージを構築してまいります。

引き続き皆様のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

## 社会連携ポータル事業 2023年度の取り組み

社会と芸術をつなぐ窓口＝ポータルとして、芸術文化をより多くの方の身近に、そしてもっと楽しんでいただくために、さまざまな取り組みを行っています。

### インクルーシブアプローチ

より多くの方々に鑑賞機会を提供できるよう、インクルーシブアプローチに取り組んでいます。鑑賞マナーや作品への理解を深めるための事前説明会、目のみえない、みえにくい方には点字パンフレットや音声解説、事前説明会、耳のきこえない、きこえにくい方にはセリフをタブレットやモニターに表示する字幕提供、きこえを支援するヒアリングループの設置、手話通訳などの鑑賞サポートを公演やイベントで行っています。また、鑑賞マナーをゆるやかにして、よりリラックスした環境で鑑賞ができる上演スタイルも取り入れています。そして、NPO法人神奈川子ども未来ファンド、横浜市社会福祉協議会等を窓口、子育て・教育支援施設や里親子、母子家庭、高校生の奨学生から応募いただき、引率者やご家族あわせて177名を公演に招待しました。



神奈川県民ホール オープンシアター 2023事前説明会



KAAT 神奈川芸術劇場 手話通訳付きバックステージツアー

### 専門人材育成プログラム

ホール・劇場や舞台芸術の分野で働くプロのためのブラッシュアップ講座と、劇場等の文化施設に関心のある方や、舞台芸術の世界でさらなるステップアップをめざす方、これから芸術分野で仕事に就くことをめざす学生などを対象としたインターンシッププログラムを3館それぞれの特性をいかして行っています。



KAAT 舞台技術講座2024「高所作業における安全対策～落下を防ぐ～」

### 学校教育へのアプローチ

学校に芸術家を派遣するプログラムを行っています。先生がプロの芸術家によるアウトリーチを体験し、授業にいかすヒントを得るための「先生のためのアウトリーチ」を、県央、湘南地区の小・中学校の先生を対象に計5回実施しました。



神奈川県立音楽堂 先生のためのアウトリーチ 音楽ワークショップ

### 県内の文化施設との連携

親子で楽しむコンサートや、目のみえない、みえにくい方もともに楽しむプログラムなどを県内の文化施設で開催しています。

### 共生共創事業

「ともに生きる ともに創る」を掲げた共生共創事業（神奈川県受託事業）では、4つのシニアプロジェクトをはじめ、やまゆり園や地域活動支援センターでのワークショップ、多文化への理解を深めるプロジェクトを実施しています。



やまゆり園×劇団かかし座「影絵であそぶ～季節のうた～」